

このときの闘いで使用された劣化ウラン弾の 70 ~ 20 %が酸化ウランの微粒子となって大気に飛散し、それを吸い込むと肺などに付着し放射線による化学毒性により、肺癌やそのたの癌、白血病、奇形児の出産、イラク現地では悲惨な状況になったのです。



さらに、湾岸戦争に参加した米軍兵士が無事帰還しながら、除隊になってから発病、あるいは奇形児の出生するなど悲惨な事例が数多くあったのですが、アメリカ国内では報道管制であまり問題にはなっておりません。



これはベトナム戦争の時の枯れ葉剤ダイオキシンの猛毒を飛行機から散布し、ベトナム現地では数多くの奇形児が出生したのですが（ベトチャン・ドクチャン双子で1体となっていた兄弟を覚えていますか）このときもアメリカは沈黙でした。

広島・長崎の原爆投下後の原爆症による後遺症については全く報道しておりません。

人間の叡智は常に進歩し前進していますが、知恵があるばかりに時には取り返しのつかない、とんでもない暴走をしてしまった。

文明とは何だ？世界史の原点であった地中海文明とは何だったのか？世界最初の文明国ギリシャ、ローマ帝国のイタリア、世界を制覇したスペイン、ポルトガル。そして対岸の地中海アフリカもローマ帝国と戦ったカルタゴの未裔であるチュニジアに端を発した革命の嵐はエジプト、リビアを席卷し、残るはかつてのフェニキアだったシリアが内乱状態。

文明が咲き誇っていたかつての大国はまさに借金に藻掻き苦しみ、斜陽の一途。

世界最高額の一兆円を10月に超えた借金大国、我が国の前途はどうなるのか、坂の上の雲は暗雲だけなのか。

このような暗い世相の中で一条の光が差し込んできた。物質文明に毒されず歴史の流れのなかで独自の文明を培い、ひっそりと咲いていた青いケシの花のような清楚な国、ヒマラヤの雪嶺の麓、高山植物が咲く俗界を隔てた桃源郷のような国、ブータンから国王夫妻が

